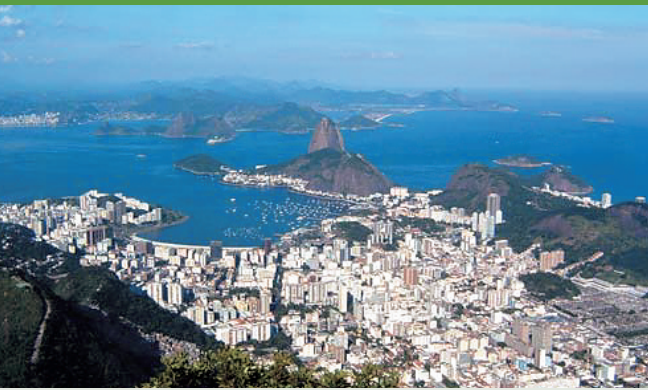


ポルトガル語専攻

ポルトガル語の高度な運用能力を身につけたいという熱意のある人。ポルトガルやブラジルの言語や文学、文化や歴史に強い関心を持ち、習得したポルトガル語を駆使してそれらを探求しようという意欲のある人。



ブラジルのリオデジャネイロ市の景観 中央の岩山が「パン・デ・アスカル」

ポルトガルはユーラシア大陸の最西端に位置し、12世紀にイスラム教徒からの「国土回復運動」の過程で独立国としての第一歩を踏み出しました。その後、ポルトガルが「大航海時代」の先駆者として、アフリカ、アジア、アメリカ大陸へと進出した歴史はよく知られています。その結果、ポルトガル語は現在、ポルトガルだけでなくとどまらず、南アメリカのブラジル、あるいはアフリカの旧ポルトガル植民地5カ国（アンゴラ、モザンビーク、ギニアビサウ、カーボヴェルデ、サントメ・プリンシペ）、また21世紀になって独立した東ティモールなどでも使われており、その話者は2億人を超えています。

本学でポルトガル語を専攻する学生は、1・2年次には、外国人教師による会話の授業を含め、ポルトガル語を総合的に学習し基礎力を身につけます。その後、ポルトガル語圏の言語や文学、文化を勉強することになります。ポルトガルやブラジルというと、サッカーや音楽、格闘技などを思い浮かべる人が多いのですが、それらにとどまらず、各地域の歴史や文学、文化に幅広い関心をもってほしいと思います。また、各自が選択したテーマにしたがい自ら研究を深め、卒業論文を執筆するのも3・4年次の重要な活動になります。

多彩な地域で、数多くの人々によって話されるポルトガル語を勉強することは、視野を広げ、世界の多様な文化を理解し、いろいろな国の人々とコミュニケーションを行ううえで、大きな力になります。皆さんもそのようなポルトガル語を身につけて海外へと大きく飛躍してくれることを期待しています。



「大航海時代」の栄華をいまに伝えるリスボンのジェロニモス修道院(16世紀)

「オラー、コモ・エシュタシュ」 「オイ、トゥード・ベン」 Olá, como estás? Oi, tudo bem?

〈ポルトガル〉

〈ブラジル〉

学生の声



2年 若林 実奈美

Ola! Como estás? こんにちは！ポルトガル語専攻へようこそ！

皆さんはポルトガル語と聞いてどんなイメージをもちますか？

ポルトガル語はポルトガルはもちろん、2016年リオオリンピックが開催されたブラジル、アフリカのモザンビークやアンゴラなど8か国の公用語として使われており、その話者は2億人を超える、大規模で多様性溢れる言語です。

私が1年ポルトガル語を勉強し、この専攻に入って良かったと思うことは、視野が広がったことです。私は以前はヨーロッパのポルトガルにしか興味がなく、ブラジルというと治安が悪く危険なイメージがありました。しかし、授業でブラジルの文化、歴史、観光を学ぶことで今まで知らなかった魅力に気づかされ、いつの間にか夢中になっている自分がいました。1つの国だけでなく、多くの国の魅力を知ることができるのもポルトガル語専攻の魅力ではないでしょうか。

またもう一つポルトガル語専攻の魅力として皆さんにお伝えしたいのはクラスのにぎやかさです。ポルトガル語専攻には陽気な人が多く、クラスにはいつも笑いが絶えません。仲の良さは同学年だけにとどまらず、定期的にCafé com Leiteというポルトガル語を話す留学生との交流会が開かれ、学年問わず、一緒にブラジルの伝統料理を作ったり、話をしたりします。留学後の先輩もいるので留学について聞くこともできます。

さあ、次はあなたの番です。皆さんと一緒にポルトガル語を学ぶのを楽しみにしています。



留学体験記



4年 西村 茉由

私は2016年の2月から7月までの半年間、ブラジルのサンパウロ大学へ留学してきました。

サンパウロ大学での授業においては、普段は日本で学んでいることについて、その本場で現地の学生と共に学ぶという大変貴重な時間を過ごすことができ、日々たくさんの新たな発見がありました。現地の学生と同じクラスで学ぶため、宿題の量も彼らと同じで、たくさんの文献を読むのにとっても苦労しましたが、私が困っているときにはいつも、ブラジル人のみんなが手を差し伸べてくれました。「ありがとう」と伝えると、「応援してるよ！」と明るい笑顔で答えてくれたのがとても印象に残っています。突然やってきた留学生の私に対して彼らはいつも優しくしてくれて、新たな土地で不安だった私をいつも支えてくれました。

またサンパウロは、都会的なビル群と雄大な自然をあわせ持つとても魅力的な都市です。時間があるときには、中心部の目抜き通りにある美術館を訪れたり、歴史あるシアターヘオーケストラを聴きに行ったり、また一方では車で少し郊外へ行って、大自然に囲まれながら空を見上げて、友人とたくさんのことを語り合ったりもしました。

みなさんにとってブラジルは、まだ遠い異国の地であるかもしれませんが、しかしここにはとてもあたたかい心を持った陽気な人々の暮らす、活気あふれる世界が広がっています。ポルトガル語を学び、そんなまだ見ぬ彼らのもとへ飛び出してみませんか？

